

姥堂小学校だより



平成29年度 第20号 平成30年1月15日(月) 発行責任者：遠藤幸栄

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、今年度は、1・2学期に6校時授業の日を多くとり、1月と2月は5校時で下校できるように年間計画を立てていました。しかし、先週お知らせいたしましたとおり、学習サポート事業を活用し、各学年2回、放課後の学習会を開き、1月末に行うNRT標準学力検査に備えることにしました。

つきましては、下記の通り、下校時刻を一部変更いたしますので、ご了承ください。



1月の行事予定



日	曜	主な行事	下校時刻					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
15	月	A3日課 塩川初市	11:10					
16	火	ALT(午前)	15:10	15:10	15:10	15:10	15:10	15:10
17	水	パソコン指導(外部講師:五十嵐直子様) 全校集会(読み聞かせ)	15:10	16:05	15:10	15:10	15:10	15:10
18	木	薬物乱用防止教室(5・6年)	15:10	15:10	16:05	16:05	15:10	15:10
19	金		15:10	15:10	15:10	15:10	15:10	15:10
20	土							
21	日							
22	月	委員会活動日	15:10	16:05	15:50	15:50	15:50	15:50
23	火	ALT(午前)	14:15	15:10	15:10	15:10	15:10	15:10
24	水	全校集会(講話) 職員会議	15:10					
25	木	ALT(午後)	15:10	15:10	15:10	15:10	16:05	16:05
26	金	集金日・貯金日	15:10	15:10	16:05	16:05	15:10	15:10
27	土							
28	日							
29	月		15:10	15:10	15:10	15:10	16:05	16:05
30	火	NRT学力テスト(2校時 国語) ALT(午前)	14:15	15:10	15:10	15:10	15:10	15:10
31	水	NRT学力テスト(2校時 算数)	15:10					

冬休みの思い出と3学期のめあて

6年 T・N

私の冬休み一番の思い出は、家族みんなで年を越したことです。

お母さんとお父さんが帰ってくるまでに、私とお姉ちゃんとおばあちゃんでご飯の準備をします。みんなが集まったら、こづゆや煮魚、お寿司を食べながら、わきあいあい過ごします。今年も、紅白歌合戦を見たりして楽しく過ごしました。

次に、3学期のめあてを発表します。私の3学期のめあては、中学校に向けて、勉強や運動にはげむことです。中学校の勉強は、小学校の勉強より難しくなります。だから、残り3ヶ月、家庭学習などに計画的に取り組み、がんばります。次に運動です。なわとびでは、あやとびと交さとびを30回跳べるようにします。生活面で私が努力したいことは、あいさつをしっかりやることです。これらのめあてを胸に、卒業まで悔いのない学校生活を送っていききたいです。

3学期は、あっという間にすぎいきます。一日一日を大切に過ごしていきますしようね。(担任小林教諭より)



第3学期 始業式の言葉 ～なぜ、勉強するのか～

新年、あけましておめでとうございます。

みなさん、もし「今日、これから磐梯山に登ります」と言われたら、どう思いますか？無事、生きて帰って来られるでしょうか？いくら何でも、それは無茶！無謀な話ですよ。

(実際には、「ぜひ行きたい。楽しみ」に多くの手が上がる姥堂っ子でした。)

では、どうすれば、危険な冬の山から無事に帰ってこられるでしょうか。まず、雪や氷の上でも凍えない服と手袋、氷を噛む滑らない靴、遭難しても飢えない十分な食べ物などの装備品を揃えなければなりません。でも、装備品が増えると、それを背負って登る体力も必要です。雪崩が発生するかも知れません。冬の山で起こる様々な問題を乗り越える知識と経験が必要です。

つまり、危険な冬の山に登るためには、十分な準備が必要だということです。(現在、小・中・高等学校での冬山登山は、禁止されています。)

6年生は、もうすぐ中学校に進学します。5年生だって来年には中学生になりますね。1年生も5年後は中学生です。そして、いつかは就職して、自分一人で生活するようになります。このことを「社会に出る」といいますが、社会に出るといことは、高い山に登るようなものかもしれません。話を勉強に戻します。

社会に出るためには、準備が必要です。忙しさに負けて体調を崩さないように、給食をちゃんと食べることや運動にしっかり取り組んで丈夫な体をつくるのが、まず大切です。社会に出ると、思ってもみなかったような困難にもぶつかります。みんなと協力して乗り越える力も身につけておかなければなりません。その為の勉強も必要です。自分の思いを周りに伝える勉強や、周囲の人の話をしっかり聞く勉強。先に生まれてきた人たちがどんなことを考え、どんな生き方をしたのかを知る歴史の勉強や、物事をいろいろな角度から見ることでえきるように科学や数学などを幅広く勉強したりすることが大事なのです。音楽や家庭、図工だって必ず役に立つ時がやってきます。

3学期は、まとめの学期と言われます。これまでに勉強してきたことが、忘れずに使えるものとなっているのか、確かめる時期です。もし、忘れていたら繰り返して勉強することが大事ですし、覚えていたら、もっと難しい問題にチャレンジして、応用(活用)する力を高めていきましょう。そして、いつの日か、社会に出て、世界の人々と「なかよくたくましく生きる」喜多方人になってほしいと思います。